

礼拝プログラム ※主の導きにより変わる事があります

- 黙祷 …………… 哀歌 2:19
- *賛美 …………… 150番 み墓ふかく
- *交読文 …………… 2番
- *使徒信条 …………… 会衆一同
- *頌栄 …………… 155番 さかえあれ、死に勝ちて
- 礼拝のための祈り …… 佐藤とも子 伝道師
- 賛美 …………… 256番 目をあげ天を見よ
- ワースhipダンス …… ゴスペル・ア・ボイス
- メッセージ …………… 再建の働きのはじめにすべき事(ネヘミヤ記1章)
- 御言葉を適用する祈り… 会衆一同
- 特別賛美 …………… 十字架の伝道者 2324
- 幸せと成功の宣言文 …… 会衆一同
- 献金感謝の祈り …… 増田高章 牧師
- 報告 ……………
- *主の祈り …………… 会衆一同
- *祝祷 …………… パスター

天声教会は

- ・御言葉なる主の御声を忠実に聞く教会。(ヨハネ 1:1、マタイ 3:17、17:5)
- ・主の御言葉を心で信じて義に至る教会。(ローマ 10:10)
- ・全能なる主の御言葉を口で告白し、救いに至る教会。(ローマ 10:10)
- ・受けた恵みを愛と忍耐をもって実践する教会。(第二テサロニケ 3:5)

祝福の御言葉(ご自身のお名前を入れて宣言して下さい)

幼子や乳飲み子が都の広場で衰え果てている。彼らは母親に言い続ける。穀物とぶどう酒はどこにあるのかと。町の広場で負傷した者のように衰え果てたときに、母親の懐で息絶えそうなときに。(哀歌 2:11b-12)

夜、見張りの始まりに、立って大声で叫べ。____の心を主の前に、水のように注ぎ出せ。____の幼子たちのいのちのために、主に向かって両手を上げよ。彼らは街頭のいたるところで、飢えのために衰えきっている。(哀歌 2:19)

今、私達は、次世代の霊的な再建の働きをしています。どういう人が再建の働きに用いられるでしょうか。また、何から始めるべきでしょうか。ネヘミヤは、92年も瓦礫のまま放置されていたエルサレムの城壁を、わずか52日で再建できました。そこで今回、再建のエキスパートであるネヘミヤから学びたいと思います。

ネヘミヤは、神の怒りを引き起こした罪深い世代の、孫くらの世代です。彼は元々、ペルシヤの献酌官という高い地位にいました。異邦の国にはいましたが、安定した生活が保証されておりました。けれども彼は、自分が犯したのではない罪を、自分のものとして引き受け、安定した生活を捨て、エルサレムへ行き、誰もしたがらないゆえに92年も放置されていた城壁再建の仕事を引き受けました。なぜでしょうか？

再建の一番の動機は、うめきです。壊れ果て、瓦礫となってしまった現状に対する「うめき」、これがネヘミヤを動かしました。彼が一番最初に、「エルサレムの城壁は崩れたままで門は焼かれたままです」という知らせを聞いた時、彼は「座って泣き、数日の間、嘆き悲しみ、断食して祈った」と書いてあります。

彼は、王様からのフルサポートつきでエルサレムの総督として派遣されましたが、なぜそれが受けられたのでしょうか。それは、うめきをともなった「とりなしの祈り」によって始まったからです。うめきをともなった祈りをするなら、実際に自分が行って働かざるを得ない衝動に駆られ、そして、神様が働かれるのです。

再建の開始は、先祖の罪を自分のものとして引き受け祈るところから始まりました。ネヘミヤは「先祖達が悪いのです」とは祈らず、「私たちは罪を犯しました。」と祈っています。モーセも、ダニエルも、そうでした。ここで不思議に思います。自分が犯していない罪を、なぜ自分が背負わなくてはならないのでしょうか？

その理由は、先祖が罪を犯した時、私達もその「腰」にいて、実際にその罪に加担していたからです。どうしてそう言えるのでしょうか？ ヘブル 7:10 をみますと、レビはまだ生まれていなかった時、彼の父祖アブラハムの腰にいて、アブラハムと共に物事に加担した事が定義されています。つまり、父祖が何かをした時、その子孫である私達も、その腰にいて、その父祖と共にそれに加担した、という原理があるのです。

日本人である私達の父祖が、何も知らずに偶像礼拝をしていた時、私達も、父祖の腰にいて偶像礼拝に加担しており、もし先祖がキリシタンを迫害して、残虐に殺したなら、私達もその罪に加担したのです。つまり私達は、「迫害された側」ではなく、「迫害した側」として、神に赦しを乞うべきだったのです。

先祖の罪を自分のものとして祈るべき2番目の理由は、それが「祭司の務め」だからです。民になり代わって、犠牲を主の前に持って行き、とりなし祈るのは、祭司の務めであり、イエス様のご性質です。イエス様は「父よ彼らをお赦しください。彼らは何をしているのか、自分でわからないのです」と、とりなし祈りました。私達も同様に祈るべきです。第一ペテロ 2:9 によりますと、私たちは「王族の祭司」である事が示されています。そうであるからには、私たちも、神と人との間に立って、犠牲をささげ、とりなし祈るべきなのです。

3番目の理由は、私達が傍観者ではなく「当事者」となって神の働きに加担するためです。先祖が犯した罪を自分のものとして合致させ、祈っていくと、聖霊が働いて、あたかも実際に自分が罪を犯したかのような深い悲しみ、痛み、申し訳ないという気持ちに駆られて来ます。そして、神様が被った痛み・うめきが、自分の痛み・うめきとなって、そうして神と人との間に立って、真にとりなし祈れる「祭司」となれるのです。

ネヘミヤがとりなした結果、彼は居ても立っても居られずエルサレムに行くことを願い出ました。そこから全てが、動きはじめました。エルサレム城壁を再建をするための王様の許可は、簡単に得られました。再建の工事も、邪魔はありましたけれども、それらを正しく対処した結果、わずか52日で城壁は完成しました。

とりなし祈るなら、神様が働かれます。物事が動きだします。人の心が変わられます。状況が動き、止まっていたものがどんどん流れ出していくようになります。神様は全地を見渡して、その心が主と全く一つになっている人を探し求めておられます。今、私たちがこの立場に立って祈り、この地が霊的に回復するよう、祭司としての務めを果たして行く者でありますように。イエス様のお名前によって皆さまを祝福します！

集会案内

主日礼拝(日曜)

日本語礼拝 礼拝 11:30
 English Service 14:30

日々の集会

月～金 早天祈祷会 5:00～
 火・木・金 賛美と祈りの集会 13:00～
 火～木 夜の祈祷会 19:00～
 水曜礼拝
 1部 13:00～
 2部 19:00～
 金曜祈祷会 19:00～

各礼拝はインターネットでライブ中継しております
youtube.com/c/横浜天声キリスト教会



YouTube

〒231-0058

神奈川県横浜市中区弥生町 2-17 ストックタワー大通公園 I-201

TEL/FAX: 045-326-6211

Homepage: <http://voice.of.christ.yokohama/>

email: ephes_03-tensei@yahoo.co.jp

アクセス



横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅
 6番B出口を出てまっすぐ徒歩5分
 JR・関内駅より徒歩10分
 京急線・日ノ出町駅より徒歩10分

大通公園沿い、伊勢佐木警察署の向かいにあり、
 1Fがファミリーマートになっております。



Home Page

第21卷17号 2026年4月26日

横浜天声キリスト教会



担任: 林和也牧師 川合ゆきえ牧師 増田高章牧師